

---

# ドラえもん のび太のバイオハザード 突撃!札幌支部

小河健太

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ドラえもん のび太のバイオハザード 突撃！札幌支部

### 【Nコード】

N8301V

### 【作者名】

小河健太

### 【あらすじ】

鹿児島の騒ぎから5年後。 のび太達は打倒アンブレラのため、

札幌へ向かった！

(前書き)

前は連載だったのに何故か短編に変更。  
接合箇所がメチャメチャ(?)です。

p 北海道 札幌市 アンブレラ札幌支部前

小河「おい、安雄」

安雄「何だ？」

小河「殴っていい？」

安雄「何でだよ！」

小河「だつてさ、俺のセリフ捕ったじゃん、2部の最終回でのび「いや、殴ったでしょ、最後の最後に」

小河「そういえばそうだ」

ジャ「そんなこといいからさ、突入しようぜ」

静香「だな」

小河「それじゃあ俺車隠してくる」

ドラ「あれだ、透明マントかけようぜ」

小河「そうするか」

静香「それじゃあ・・・発射！」

全員「バカー！」

そして、静香はRPG-7をいきなりぶっぱなした。

小河「強引だけど、行くか！」

全員「そうだな！行こう！」

アンブレラ札幌支部

受付A「な、何だ！」

社員A「何があつたんだ!？」

警備員A「け、警察に連絡・・・」

ドガンー!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

ロビーにいた人たち「ギャああああああアああア!!!!!!」

ロビーにいた奴はRPG-7の爆発で全員死んだ。

小河「おうおう過激だねえ」

静香「ここまでやらねえと気がすまない」

ジャ「さっすが」

のび「過激派の静香ちゃん」

ドラ「何とか悪魔だな」

静香「くだらねえことくっっちゃべってねえでさっさと行くぞ!」

小河「はいはい、時間は無駄に出来ないからね」

ドラ「警察が来るまでがタイムリミットだ」

## 2F 実験室

ドラ「動くな!動いたら・・・」

バンッ!

研究員A「ギャ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」

研究員Aは撃たれて死んだ。

研究員B「け、警察・・・」

小河「おらよ!」

ドガン!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

小河が投げた手榴弾で研究員は全滅した。

小河「この際だ、全員殺してから搜索しようぜ」  
全員「そうだな！」

そして、2時間かけて札幌支部の人間を皆殺しにした。

その10分後、4F 実験室

小河「……」

静香「……明らかにハンターがいそうなんだけど……」  
のび「いいから開けやあ！」

バンッ！

のび太はドアを思いつきりける。

昔だったら開かないだろうが、簡単に蹴り倒した。

のび「どうだ！」

全員「のび太あ、後ろお」  
のび「えっ!?!」

のび太が後ろを向くと……

何かしら怪しい赤っぱいゾンビがいた。





のび「ったく・・・って！あつたよ！密かにやっってるって噂のラ  
ーメン屋！（フィクションです）

小河「どうだ、迷ったけど見つけられただろう！」

全員（威張るなよ・・・）

そして、ラーメンを食って札幌を後にした。

3部 完

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8301v/>

---

ドラえもん のび太のバイオハザード 突撃!札幌支部

2011年10月7日12時16分発行